

福祉 あいら

秋号



今年8月にオープンした「コミュニティーサロンよかひよい」で
手芸を楽しむ素敵な笑顔のお二人（詳細は12ページ）

赤い羽根共同募金運動特集号

この広報紙は  の助成金により発行されています。

共同募金の使いみち

01

始良市視覚障害者協会

外出のきっかけづくり

具材の入ったボウルを大事に抱き、そつと注意深くかき混ぜる人をつかず離れずの距離から見守る姿がある。この日、始良公民館では始良市視覚障害者協会のメンバーが、料理体験を行っていた。今日のメニューはお好み焼き。切った具材を混ぜて焼くだけとはいえ、目の不自由な方々には包丁を使ったり焼き加減を見たりすることが難しい。具材をこぼしてしまう場面もあったが、普段はできない体験に顔をほころばせながら調理していた。

「目が見えづらいと、やけどが怖くて焼き物や揚げ物はしない。分量も量りづらいのでもいつもは感覚で入れているが、手伝ってもらいながら丁寧に作った物はとてもおいしかった。」と参加者は目を細める。

「料理は視覚障がいがあっても手の感覚でできる作業がある。食材の



質感やにおいを感じることは、日常では味わえない貴重な体験。それを他の人と交流しながら行うことで、家に閉じこもりがちな方でも『もっと外に出たい』『外出しても大丈夫なんだ！』と思えるきっかけになるとうれしい。」と会長の西さんは語る。

障がい者の生きやすい社会を目指す

始良市視覚障害者協会は発足してまだ2年。発足間もないころはさまざまな苦労があったという。

「視覚障がい者の方が仲間づくりをし、安全に外出する機会をつくる

ために会を作ったが、お知らせひとつとっても伝えることが難しい。スマートフォン講座を開いて、拡大の方法や読み上げ機能について説明し

全盲の方には一軒一軒電話をしている。どんな人にも寄り添った活動をしたい。」と西さんは意気込む。

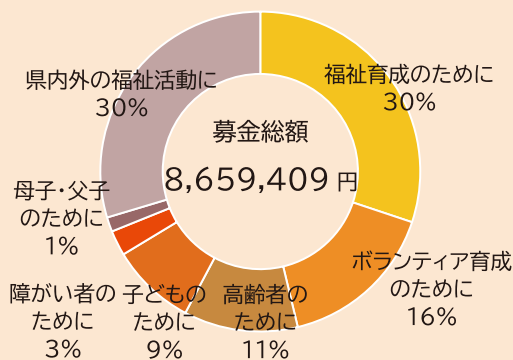
現在は約2か月に1回の交流会を中心に、視覚障がい者が安全に外出する環境を整えるための駅の点検や音響信号の調査、小学校への出前講座等を行っている。

たくさんの方の善意に支えられて

少しずつメンバーを増やしてきた視覚障害者協会だが、活動には一般の方の支援が欠かせない。

「多くの視覚障がい者は車の運転ができないので、出かけるとなるとヘルパーに同行をお願いしたりバスを借りたりするお金がかかる。他にも保険料や会場を借りるお金が必要である。共同募金でいただいた助成金の一部を活用させていただいている。会員の力だけでは限りがあるので本当にみなさまの募金ありがたい。」

令和5年度 始良市の募金のつかいみち



詳しくは赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。



包丁を使うのが初めてというメンバーもいる中、「怪我しないように指を曲げて」「引くように切るんですよ」と声を掛け合い、和気あいあいとした雰囲気の中おいしいお好み焼きが完成

始良市視覚障害者協会
会長 西 修さん

6年前に緑内障と診断され視覚障がい者に。「視覚障がいには誰にでもなる可能性がある。障がいを苦にせず生活しやすい始良市をつくりたい。」と熱意に燃える



「社会参加」と「平等」

始良市手をつなぐ育成会は知的障がい者とその家族を中心に構成され、知的障がい者が地域社会の一員として暮らせる社会を目指して活動している。「知的障がい者の社会参加」「平等」を柱に活動する。

現在は権利擁護のための活動に加え、社会参加促進を目的としたスポーツ大会やボランティア活動への参加に精力的に取り組んでいる。

親とつなぐ未来

知的障がい者は親が献身的に支えているケースが多いが、今後支え



されなくなることを不安に感じている方は多い。育成会では、昨年度から「親」とともに「きょうだい」にも広く加入を呼びかけている。自らも知的障がい者の長男がいる会長の羽月幹男さんも、昨年から三男の賢治さんとともに活動している。

「人並みに豊かに暮らして欲しい」という思いで息子を支えている。どの親もわが子の幸せが一番。親亡き後では遅い。親のいるうちに将来のことを考えなければ。」

育成会では成年後見制度のほか、療育手帳や障害者年金について研修会を開き、公的支援につなげるためのサポートを行う。

「自ら相談に行ける人ばかりではない。他機関と協力し、困っている人に支援を届けたい。」と賢治さんは意欲を見せる。

より良い社会のために

知的障がい者は知能の発達が遅れるために、生活するうえでさまざまな不自由が生じている。例えば抽象的な文章や会話の理解、お釣りの計算など、日常生活の中にも難しいことは潜んでいる。一人でも多くの人が知的障がいを理解することで、

より良い社会になると幹男さんは語る。

「話をゆっくり、分かりやすくすることや本人の希望を一つずつ確認してもらうことで、知的障がい者は生きやすくなる。育成会では、障がいへの理解をお願いするリーフレットを配布している。多くのみなさまにお届けするためには共同募金の助成金が欠かせない。」

「じぶんの町を良くするつむい」

共同募金は、約7割が募金をいただいた市町村のために使われ、残りの約3割は県内外の福祉活動や災害時の支援に役立てられる。始良市で寄せられた募金は始良市の福祉団体に助成され、すべての人が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくための活動を支えている。



始良市手をつなぐ育成会
会長 羽月 幹男さん

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

運動期間 10/1 ▶ 12/31

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町をよくするしくみ」として取り組まれています。多くのボランティアの方々の協力のもと今年で78回目を迎えました。

始良市共同募金委員会では、市内の様々な場所に募金箱を設置するほかご家庭や職場、学校での募金活動を行っています。皆さまの温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

■ 主な街頭募金スケジュール

場所	日にち	時間
A コープ始良店	11月3日(日)	14:30~17:00
A コープ始良店	11月10日(日)	16:00~17:00
イオン始良店・イオンタウン始良	11月17日(日)	11:00~13:30
加音ホール(加治木文化祭)	11月17日(日)	9:00~10:00
山形屋所シヨッピングプラザ加治木店	11月17日(日)	16:00~17:00
蒲生小学校(大楠どんと秋祭り)	11月17日(日)	12:15~14:30
松原地区公民館(松原なぎさ市)	12月15日(日)	10:30~13:30
くすくす館	12月15日(日)	9:30~10:30

その他、様々なイベントや店舗にて実施しています。
天候によっては中止する場合があります。ご了承ください。

赤い羽根共同募金協力者ご芳名

市民の皆さま・企業・団体等の多くの方々にご協力いただき誠にありがとうございました。
3,000 円以上の寄付をいただいた皆さまを掲載いたします。 ※順不同、敬称略

始良地区					
いづつば耳鼻咽喉科・めまいクリニック	(株)リパティ	帖佐こどもクリニック	(公社)始良市シルバー人材センター	始良ふれあい歯科医院	中ノ丸薬局
せいあいクリニック	川原腎・泌尿器科クリニック	ハンバーグハングリー	(有)カジキ商店	山始ハウジング(株)	よしだ内科クリニック
(有)キング堂印刷	(有)高山自動車工業	はなうた(株)	丸岡建設(株)	まえた歯科	(医)創世会あいら中川整形外科
美容室えみ	(有)フラワーショップススキ	始良衛生(有)	(有)松島屋	ミスミ歯科医院	益崎司法書士事務所
荒武整形外科クリニック	(有)あいら交通	中馬クリニック	写真のサダノ	(医)尾田内科胃腸科	日伸建設(株)
(医)やなせ整形外科	(株)やまうち	上野動物病院	(医)野元内科医院	生活支援センターこっこの家	(株)始ライフ
こどもアレルギーのクリニックけいあい	あいら糖尿病・甲状腺・内科クリニック	ケアライン(株)	(有)キョウケンメディカル	タナカ歯科医院	始良市生活学校
まさお内科・整形外科	合同会社オフィス有村	始良しんさとクリニック	井上石油(株)	たかひろ眼科	インタニ小児・矯正歯科クリニック
梶隆志税理士事務所	(株)鹿児島信愛	鹿児島指定自動車教習所協会	(株)てんげん	こはる歯科	税理士法人明日薫
イオンタウン同友店会	(株)イング	サンライト化成(株)	市田兄弟土木(株)	希望ヶ丘保育園	(有)宮原商事
(医)慈敬会ながた脳神経外科	始良市商工会女性部始良支部	(株)ベッ甲屋	あいら農業協同組合始良統括支店	(医)徳重医院	(株)ホートク食品
倉内石油店	錦江クリニック	(株)アイランドホーム	(福)みらい やすらぎの里	かれん薬局	(医)こころの陽
(株)原ハツリ工業	始良西部森林組合	(株)江口産業	橋村歯科医院	デイサービスわかな	デイサービスみすず
徳永文三郎・聰子	谷口洋子	始良三扇会	始良市母子寡婦福祉会始良支部	(有)やまさき	始良地区民生委員児童委員協議会
始良市地域女性団体連絡会	始良市高齢者クラブ連合会始良支部	司法書士しげの巨樹事務所	始良市更生保護女性会	始良小学校ひばり親の会	若葉学園親和会
(株)マエカド	(株)畝地測量設計	始良市消防本部職員厚生会	ワークショップあいら	山田保育園	始良市役所
サン・ヴィレッジ始良つくし会	万吉ラーメン	(福)建昌福祉会	宮路法律事務所	池島こども園・なでしこ保育園	(福)太陽の風おひさまこども園
(学)野口学園エミールこども園	始良市議会	青雲会病院	マモリエあいら	(有)スエハル自動車	おおのクリニック
立花こどもクリニック	始良市管工事業協同組合	始良市教育委員会	山ノ口むつみ会	(株)時輝工業	(福)始良市社会福祉協議会
加治木地区					
(有)大洋水道	(株)カミゾノ電気	(株)木村ブロック工業	野村工業(株)	(株)トラストバース	加治木労働基準監督署
(株)ホウセイ・技研	(有)ニシキ建創	祁答院歯科クリニック	ふるかわ歯科医院	(公社)始良伊佐法人会	(株)加治木温泉
迫村工業(株)	第一建設(株)	(株)南電工	(福)敬天会	就労継続支援事業所ゆいの里	性應寺
加治木金融協会	岩澤石油(株)	池好文堂ハンヤ	はまかわ歯科医院	龍門司焼企業組合	田中屋精肉店
加治木町医師会	浜崎クリニック 歯科	(有)福むら	加治木ロータリークラブ	(株)南洲石灰工業	プリントネット(株)九州工場
(株)井上建設	山中歯科医院	(有)吉屋印刷所	(株)もみの木ハウスかごしま	(有)森田印刷	坂口自動車
(有)岩掃	(株)カーメイトミツドメ	(株)外園電気	(株)キョクヨウ	(有)加治木南洲パン	JA あいら女性部加治木支部
田中かまぼこ店	(有)市来建設興業	(株)ホンダカーズ鹿児島北加治木店	鹿児島県漁業協同組合錦海支所	ぶどうの木調剤薬局	(学)加治木キリスト教学園双葉幼稚園
新道屋	親和建設(株)	(有)中間モータース	まえ歯科クリニック	高井田保育園親和会	高井田保育園父母の会
加治木地区民生委員児童委員協議会	(有)堂森自動車	(有)蔵王自動車	竹之内鋳金	(株)南九州自販	せんとり保育園
かじのきこども園	川野保育所	軽費老人ホーム 龍門の里	西日本高速道路サービス九州(株)	(福)晶貴会望岳園親和会	加治木産業(株)
加治木母子寡婦福祉会	(有)とらや	(一社)アボロ	高野山真言宗護国山法城院	補修技術(株)	始良伊佐地区生コンクリート協同組合
都産業(株)	(有)小野電気商会				
蒲生地区					
(株)岡家具店	鹿児島くみあい食品(株)蒲生工場	鹿児島高牧カントリークラブ	東洋シャッター(株)九州工場	(医)一桜会吉留クリニック	蒲生地区民生委員児童委員協議会
(株)上野建設	(有)かじはらオート	伊地知医院	蒲生町金融クラブ	(株)野村商事	フォントナの丘かもう(株)
(有)蒲生薬局	三森産業(株)鹿児島事業部	福應寺	(株)飯塚製作所鹿児島工場	(株)蒲生カントリー	原田内科
幽栖寺	(株)高山産業	(株)ミネサキ鹿児島工場	蒲生の恵み協同組合くすくす館	(有)川野建設	鹿児島共和コンクリート工場(株)蒲生工場
(株)川添建設	みなみ自動車商会	(株)セルーブ廣	あいら農業協同組合蒲生支所	久未産業(株)	大楠苑
かもう女性の会					

増田いきいきサロン



増田いきいきサロンは、毎月第3火曜日の午後2時から3時半に開催しています。コロナ禍でも活動を継続していた元気なサロンです。ボランティアさんが活動のお手伝いをしてくださり、活動の幅が広がっています。現在は、女性のみで活動していますが、男性の参加も大歓迎です。

(於:増田自治公民館)

ひだまりサロン



ひだまりサロンは、毎月15日の午後1時半から3時半に開催されています。このサロンの魅力は、鹿児島県の郷土遊びであるなんこ大会の開催のほか、フラダンスやカラオケなどのユニークな活動を企画しており、和気あいあいとした雰囲気です。元気な活動しています。「ひだまり音頭」というオリジナルの歌もあり、毎回楽しく歌っています。

(於:ひだまり館・始良駅南)

— 実習生レポート —

みんなでいっど! いきいきサロン

ふれあいいきいきサロンは、気軽に出かけて交流をし、地域の仲間といきいきと元気にくらせることを目指している活動です。活動内容はサロンごとに異なり、健康体操やレクリエーションなど様々な内容で交流を深めています。

市内で現在行っているサロン数 (10月1日現在)

始良地区	57 サロン
蒲生地区	13 サロン
加治木地区	30 サロン
市全域	1 サロン
101 サロン	

サロン代表者会を開催しました(7月8日)



▲全体会

▲グループ発表▲



▲意見交換会▲

始良市内全域から 85 サロンの代表者が参加されました。5グループに分かれて行った意見交換会では、皆さん、サロンに対する熱い思いをたくさん語られ、これからのサロン活動につながるよい機会になりました。

ふれあいいきいきサロンでは、みなさんの参加をお待ちしています。興味のある方は社協までお問い合わせください。



わたしたちが取材しました!
社会福祉士実習の一環として、
鹿児島国際大学の実習生が取材を
させていただきました。
各サロンの皆さま、快く迎えてい
ただきありがとうございました。

◀取材だけでなく、活動にも参加して
楽しみました。(なんこ大会の様子)



ボランティアのこころを育てた夏～7月と8月はサマーボランティア体験月間～

手話体験講座

今年度の講座は、参加者と同年代の当事者5名にも参加していただきました。

当事者が生活の中で工夫していることを聞いたり、自分の気持ちを伝えるためにどうしたらよいかを実践したりしながらコミュニケーションの方法を学びました。



参加者の声（一部抜粋）

耳の聞こえない人と手話で通じ合えてよかった。ジェスチャーで表現した時、相手にわかってもらえた時、うれしかった。

学校内にも、耳の聞こえない友達がいるので、手話をやってみたいと思った。

ぎもんに思ったことは耳がきこえなくてもゆめをみているときはきこえるのかなと思いました。

もっといろいろな手話などを覚えたい。

気持ちを伝えるには表情も大切！／



えっと、、、
「私」は自分を指さして

自己紹介中

夏休み期間に小学4年生以上の児童・生徒を対象に「手話体験講座」と「サマーボランティア体験講座」を開催しました。

サマーボランティア体験講座

講義だけでなく、体験やワークショップを通して、初めて知り合った仲間と一緒に絆を深めながら2日間を過ごしました。

2日間のプログラム

	ボランティアについて 非常炊き出し訓練
1日目	災害時の備えについて ワークショップ 「好きなことを未来まで続けるために(SDGs)」
2日目	バリアフリー・ユニバーサルデザインについて 疑似体験学習(高齢者・白杖・車いす・妊婦) ユニバーサル探検・マップ作り



▲非常炊き出しのご飯を作り実際に試食



▲重さ5キロの道具を付けて妊婦体験



▲疑似体験をしながら施設内を探検し、福祉マップを作成

参加者の声（一部抜粋）

災害時の備えについて知ったあと、じしんがきたので災害についてももっと考えてみようと思った。

SDGs ワークショップでかんきょう問題のこわさをした。

2050年に地球に人が住めるようにこれからの生活をたいせつにしていきたいと思います。

にんぷさんはたいへんだなと思いました。いろんな人と友だちになれとてもいい体けんになりました。



▲SDGsのこと、特に環境についてのワークショップくすの木自然館 浜本麦さん

7月～9月 ボランティア活動カード認定者

児童・生徒のふれあいボランティア活動事業は、ボランティア活動に参加した児童・生徒のカードにスタンプを押印し、10ポイント貯まるごとに認定証を発行する事業です。

ポイントの付与や認定証の授与が児童・生徒にとって活動に参加するきっかけや活動を継続できる励みになることを目的としています。



中級
20
ポイント達成！

帖佐小学校4年
なかせ りい
築瀬 琉さん



上級
30
ポイント達成！

西浦小学校5年
なかせ はやと
中城 颯歩さん



達人
40
ポイント達成！

三船小学校4年
はなだ ことむ
花田 来斗結さん



初級
10
ポイント達成！

西浦小学校1年
なかせ りい
中城 えいたさん



帖佐小学校2年
いのうえ ちなみ
井上 千愛さん



帖佐小学校4年
よねます ひろと
米増 大翔さん



山田小学校5年
まつもと あすなさん



未就学児
10
ポイント達成！

エミールこども園 年少
なかしろ ゆうや さん

ボランティア協力校活動報告を掲示しました



令和5年度ボランティア協力校（5校）の活動報告をイオンタウン始良に掲示しました。各校の特徴ある活動を多くの方々にご覧いただくことができました。ご協力ありがとうございました。

これであなたも聞き上手 ～相手の話を聴く力「傾聴」を学ぼう～

傾聴ボランティアに興味のある方、どなたでもご参加できます。

日 時 12月9日（月）13：30～14：40
内 容 相手に寄り添う聴き方「傾聴」講座
講 師 NPO法人かごしまメンタルパートナー協会
江並智子さん
場 所 始良公民館 2階会議室1.2.3
対 象 傾聴について興味のある方
市内でボランティア活動を行われている方
参 加 料 無料
申込方法 電話（平日のみ対応）にて受付
申込締切 12月2日（月）
問い合わせ 社協本所 65-7757

傾聴ボランティアとは、相手に寄り添いながら話を聴くボランティア活動のことです。



【傾聴ボランティア講座参加者の声】

- ・丁寧でやさしい説明がとてもわかりやすく、今後さっそく活用したいと思います。
- ・自分を振り返るのに良い勉強になりました。
- ・自分に置き換えて聞くことができた。今からでも実行していきたい。

令和5年度アンケートより



すでに判断能力が不十分
法定後見制度の利用のしかた

本人の住所地にある家庭裁判所に申立て

【申立てのできる人】

本人、配偶者、四親等内の親族、市区町村長(身寄りのない高齢者の場合など)、検察官など

【申立てのとき】

戸籍謄本や登記事項証明書、医師の診断書などの書類の提出が必要です。

※詳細は、申立てをする家庭裁判所へご確認ください。



家庭裁判所



家庭裁判所では、なぜ申立人が法定後見制度を利用したいのか、本人の生活状況や精神状態などについて申立書を確認し、審理が開始されます。「後見」「保佐」の審理を開始する際には、原則として本人の精神状況を医師等に鑑定してもらうことが必要です。

家庭裁判所は、本人や申立人、家庭、医師等から本人の精神的な障害の程度や生活状況を確認し、その事情に応じて成年後見人等に最も適切と思われる人を選任します。



成年後見人等が支援を開始します



おしえて!

成年後見



法定後見制度を利用したいときはどうすればよいのですか?

成年後見制度とは、知的障がい・精神障がい・認知症などによってひとりで決めることに不安や心配のある人が契約や手続きの際、お手伝いして、本人の権利や財産などを法的に守る制度になります。

成年後見制度には、『法定後見制度』と『任意後見制度』の2種類があり、今回は『法定後見制度』の申立ての流れについてご説明します。

【申立て前の留意点】※左図は、申立ての流れとなります

- ・申立書に候補者として記載された方が必ず選任されるわけではありません。事案に応じて弁護士や司法書士、社会福祉士等の専門職を、後見人に選任したり監督人に選任する場合があります。
- ・申立てのきっかけとなったこと(遺産分割や保険金の受取等)が解決しても後見人等の職責はそのまま続きます。
- ・成年後見・保佐・補助の申立ての取り下げをするには、家庭裁判所の許可が必要になります。

※鑑定とは、本人に判断能力がどの程度あるかを医学的に判定するための手続です。申立時に提出していただく診断書とは別に家庭裁判所が医師に鑑定を依頼して行われます。

※四親等の親族とは、玄孫、姪孫、従兄弟姉妹、伯叔祖父母、高祖父母となります。

成年後見制度をもっと身近に…

成年後見支援センターは、住み慣れた地域の中で、一人ひとりの意思が尊重され、自分らしく生き、権利が擁護される地域づくりを目指し、成年後見制度等の利用を促進することを目的として、法律、医療、福祉等の分野の方々と構成する成年後見制度利用促進協議会を設置しています。

9月2日に開催した協議会では、令和5年度の事業報告、令和6年度事業経過報告を行いました。前回の協議会にて、相談がどのような内容の相談なのか課題別に分け、分析・評価ができるようにした方がいいとの意見があり、今回新たに相談内容をカテゴリーに分け、分析がとれるようにグラフを用いました。

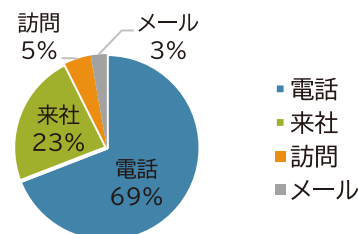
令和5年度は、市成年後見支援センターに217件の相談(右図:①②カテゴリー別グラフ)が寄せられています。

今年度の新たな取り組み

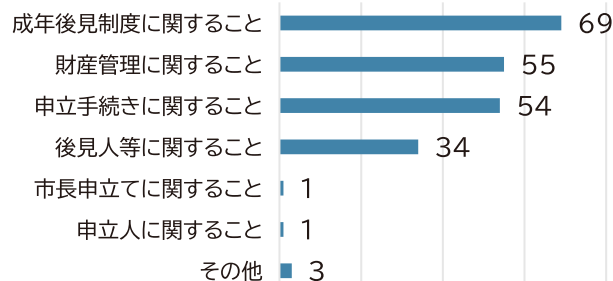
令和6年度は、成年後見制度作業部会(受任調整会議)が始まり、過去の市町村申立てケースの事例をもとに模擬会議などを行いながら、受任調整会議実施要領の作成や今後の方針を検討していく予定です。

受任調整会議とは、申立てをされたケースで、本人の状況や課題、思いなどを本人や支援者から聞き、適切な後見人等候補者が選出されるよう協議をする会議のことです。

① 相談手段



② 相談内容



第1回の作業部会(受任調整会議)を9月13日に実施し、県弁護士会・司法書士会・社会福祉士会・行政書士会のほか、法律関係者や行政職員が集まり協議を行いました。

お問合せ・ご相談は成年後見支援センターへお気軽にどうぞ
市成年後見支援センター(始良市社会福祉協議会内)
☎ 0995-65-7757

学校でも塾でもない、新しい居場所

マナビバ

子どもたちの学習の機会や居場所づくりを目的に、子どもの学習支援・生活支援マナビバを始良・加治木・蒲生の3か所で行っています。ボランティアさんやお友達と一緒に勉強や遊び・おしゃべりなど楽しく過ごせる、子どもたちの居場所づくりを目指しています。



習字教室(始良・加治木・蒲生)



お金教室



法律教室

夏休みは様々なイベントも実施しました。
たくさんのご参加、ありがとうございました！



料理教室



日時・場所・対象者

毎月土曜日(第2土曜日・祝日除く)

午前の部 10時~12時

午後の部 13時~15時

午前・午後いずれかの参加

市社協本所・加治木支所・蒲生支所

市内在住の小・中学生

お問合せ

電話(直) 0995-65-7048

公式 LINE からでも申込可能

事前予約制・要登録



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和6年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 入院中の手術	65,000円	
	保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
賠償責任	特定感染症	補償開始日から補償 ^(※)	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

※特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定運行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引継ぎ事業 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

《5.123-11315より連絡》

「始良市地域包括ケア学習会」を開催しました！



この学習会は、講演や始良市内で地域活動をされている方々の活動紹介をもとに地域づくりについて一緒に考える会です。今年第8回を迎えた地域包括ケア学習会は9月30日(月)始良公民館大ホールにて「地域のお宝」をテーマに開催し、139名の方にご参加いただきました。始良市内には沢山の地域活動があります。この学習会をきっかけに、さらに地域活動が充実し地域のつながりが強まっていくことを願っています。

講演

全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進プロジェクト 主幹 木村 利浩 氏

【演題】

つながりは地域のお宝

～私たちの誰もが、高齢になっても
安心して暮らせる地域を作るために～

《地域のお宝の4要素》

- ① 役割、楽しみ、生きがいがある
- ② 人付き合いが活発で孤立しにくい
- ③ 見守り、支え合う良好な関係
- ④ つながりづくりの機会が豊富



発表

ウルアス（漆の明日を語る会）

代表 佐藤 絵梨 氏

漆地区に今ある資源、人、自然を生かした地域づくりを子供から高齢者まで一緒に楽しんでいきたいという素敵なお話しをしてくださいました。

※詳細については、12 ページに掲載



パネルディスカッション



参加者の声（学習会全体の感想）

自分の地域と重ねながら聞かせて頂きました。気付きもあってまた今までとはちょっと違う視点で考えることが出来そうです。

（40代 女性）

地域住民同士が支え合って生きがい楽しみを持って生活されている様子に私たちの地域でも同じことができたらいいと思いました。

（70代 男性）

宝は子供。
これからの日本を担う子供と高齢者が一緒に活動できたらと思います。

（70代 女性）

新たにファミサポ提供会員さんが6名誕生！

ファミリー・サポート・センター事業
☎0995-73-3456

提供会員養成講座を開催し、今回は9名の参加がありました。保育に関わる援助活動を安全に行うために、日赤幼児安全指導員や保健師等による講習、また活動する際の心構えなど熱心に学ばれました。

参加者の声（アンケートより一部抜粋）

実際自分も仕事をしていた時、祖父母に頼りきってしまっていたのですが、逆に自分がその世代になり送迎、託児で恩返しできたらと感じた。



子どもの視野の狭さを体験



新生児の重さ(約3kg)がある人形を抱っこする体験

次回の講座予定：令和7年2月27日（木）

香典返し寄付

このたび社会福祉のために役立てるようにとのご趣旨で本会にご寄付いただきました。お悔やみ申し上げますと共にこのご温情に応え、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。誠にありがとうございました。

寄付者	故人	自治会	金額
蛤良地区			
末永 昇	末永多美子	西之妻	5万円
川邊三男	川邊キヨ子	鍋倉	1万円
山口田間子	山口義弘	松原上	2万円
林 和徳	林 敦子	錦原東	3万円
—	大重 幸	板ノ口	—
上床洋子	上床澄秋	池島町	3万円
田淵宏二	田淵ミツ子	豎野	1万円
柿木園律子	濱田八重子	船津	3万円
増山英明	増山逸磨	楠元団地	1万円
野崎たつ子	野崎文雄	池島町	3万円
投埜重貞	投埜充久	白金原	3万円
原口茂實	原口春枝	松原上	2万円
宮田トヨ子	宮田孝次	高樋	3万円
堂園末子	堂園昭男	西蛤良西	3万円
小川恒治	小川ヒデ	馬場	5千円
田中和由美	田中 努	西田	1万円
坂元勝巳	坂元トシ子	西宮島町	2万円
羽島佳彦	羽島ツル子	高樋	2万円
長江裕司	長江忠次	並木西	10万円
柳元めぐみ	内川慶子	坂下	2万円
山崎 巧	山崎ケイ子	原方	—
加治木地区			
—	恒吉タツ子	吉原	2万円
上野一郎	上野陽子	上川内	3万円
澁谷道治	澁谷 侃	下東木	2万円
川田 澄	川田ツヤ	東岩原	2万円
古川ゆかり	古川 保	吉原	3万円
宇都みどり	宇都和義	萩原	5万円
上里節子	上里盛行	内原田	2万円
父親	令和6年6月7日死亡		2万円
松葉瀬ムツ子	松葉瀬義美	中郷	3万円
大迫忠義	大迫由美子	竹下	3万円
米満絹子	米満繁達	高井田	2万円
入部安子	入部洋一	日木山黒川	3万円
今田茂彦	今田町子	下新道	3万円
西濱静江	西濱ユミ	下新道	1万円
—	古市 覺	—	—
蒲生地区			
錦 京子	錦 義明	川東中	3万円
猶木 悟	猶木カツ子	川東中	2万円
古別府恵子	徳永タミ	大山	1万円

一般寄付・物品寄付

次の個人・団体より本会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実のために活用させていただきます。誠にありがとうございました。

寄付者	金額・物品
遠矢節子	1万円
小坂克彦	3千円

特別会員

日頃から本会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

1千円	
長尾文磨	別當多美子
諏訪脇 裕	森木洋子
榎園洋子	大中原繁行
平原昭夫	池田壽生
安藤政司	泉 雄三
蒲生女性の会	加治木地区民生委員・児童委員 38名
市役所職員 8名	市社協役職員 18名
2千円	
小川元了	松林朋子
原田和子	小原テル子
有村穆尚	有村ヤス子
篠原幸雄	高野俊明
多寶 勝	市役所職員 1名
市社協役職員 4名	
3千円	
谷口洋子	徳永明美
市社協職員 1名	

災害義援金

日本赤十字社では、次の義援金・救援金を募集しています。市社協本所及び各支所の窓口でお手続きできます。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

令和6年9月能登半島大雨災害義援金
令和6年7月25日からの大雨災害義援金
令和6年能登半島地震災害義援金
イスラエル・ガザ人道危機救援金
ウクライナ人道危機救援金
アフガニスタン人道危機救援金
バングラデシュ南部避難民救援金
中東人道危機救援金



出典：珠洲市社協 Facebook

- 御芳名は7月1日から9月30日までに受け付けた寄付・会費について掲載しています。
- 非掲載希望の欄には（－）を表示させていただいています。
- 勝手ながら敬称を略させていただきます。
- 本誌の中で、「市社会福祉協議会」を「市社協」または「本会」と表記しています。



ウルアス（漆の明日を語る会）

自分たちが「楽しい」と思える活動を

「漆をもっと楽しく遊び尽くそう！」をコンセプトに2023年に活動を開始したウルアス。メンバーは漆小学校の子どもたちやその保護者で構成され、漆地区の自然や歴史を活かした活動を展開。ホタル鑑賞会や極寒キャンプ、子どもガイド史跡巡り、かまど焚きごはん体験等、市内外から参加者が集まる人気のイベントを企画・運営している。

「イベントや企画を考える時は、運営する自分たちが楽しいかどうかを考えている。大人が楽しんでいる姿を子どもたちに見せることが大事」そう話すのは代表の佐藤絵梨さん（46）。鹿児島市出身で、幼少期に祖父母のいる漆を何度も訪れていた。



▲キャンプサイトは漆小学校の校庭を使用



▲古民家を活用したマルシェ

生活支援コーディネーターが地域にお邪魔し、市内の様々な助け合いの取り組みや活動を取材しています



▲代表の佐藤絵梨さんと息子の柳ノ介君

幼少期に感じた漆の魅力が忘れられず、7年前に夫を福岡に残し当時4歳の息子と鹿児島に戻ることを決意。祖父母の田畑を引き継ぐために農業大学校へ通い、農業についても一から学んだ。学校を卒業後、漆へ移り住み現在「ほかぞん農園」を運営している。

高齢化が進行する漆地区について、佐藤さんは「高齢化が問題なのではなく、高齢者を活かせる場所がないことが問題」として、「地元の『人財』を活かし、住民それぞれに役割があるような活動を展開していきたい」と意気込みを語った。

ウルアスについてももっと詳しく
Instagramはコチラ→



コミュニティーサロン よかひよい

地域の方々の憩いの場所を目指して

今年8月に始良市増田に新しくオープン。子どもから高齢者までの全世代が利用できる新たな居場所となっている。代表の岩井田せつ子さん（73）は、始良市北山出身の元看護師。沖縄県南大東島での離島医療を経験。地域コミュニティの重要性を感じ、居場所作りに興味を持った。「よかひよい」では、健康相談や血圧測定のほか手芸教室、絵手紙教室、カラオケなどの趣味活動を実施。地域のいきいきサロンの会場としても利用されている。

「今後は、英会話や絵画、書道教室なども開催していき少しでも地域に住む方の孤独・孤立の解消、介護予防、寝たきりの防止に努めていきたい。お茶飲みにも、ふらっと気軽に寄ってほしい」と語った。



▲代表の岩井田せつ子さん
夜は居酒屋としても営業を行う



▲「いきいき物産館三船の郷」
さんのお隣



▲各教室の講師は、地域の
ボランティアが務める

コミュニティーサロン よかひよい

【住 所】始良市増田 348 ※駐車場あり
【電話番号】0995-65-4660 【定 休 日】月曜日



市社協Instagramでも紹介しています

第13回あいら福祉まつり

場所：始良市始良公民館

令和7年3月16日(日)

詳細については次号「冬号福祉あいら」
及びチラシ等でご案内いたします。